

□日時:令和元年(2019)7月6日(土)13時30分~16時30分

□場所:熊本市立図書館(熊本市中央区大江町)2階集会室

※7/8版

第6回「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」実行委員会概要報告

- 1 参加者 堀浩太郎・小山和作・安藤富士記・上村真理子・伊藤利明・石川幸彦・永田 昭
高野誠二・山野幸司・勝又俊一・上田欣也・赤瀬 恵・大倉広一・末永崇
宮川和夫・吉田正昭・高谷和生 ※司会:戸崎孝行 ※敬称略

- 2 開会挨拶 ……堀浩太郎熊本大会実行委員長
いよいよ開催まで一ヶ月半となりました。それぞれの部分・
項目で内容を詰めていただきますようお願いいたします。私も見
学会Aコースの下見等を行い、準備を進めているところです。



堀実行委員長の挨拶

3 第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会

(1) 熊本大会「タイムスケジュール(案)6/27版」 の検討 ※資料1 6/27版

□平成31年8月23日(金曜日)~平成31年8月
26日(月曜日)

設営・準備 平成31年8月23日(金曜日)12時
から。販売図書類の直接搬入

□23日(金)3時頃から全国運営委員会の開催。
大西熊本市長表敬訪問は、開始前か後で、時間を設定

□名義後援承諾済みは以下。熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、熊日、
RKK、熊本市教組、熊本近代史研究会、肥後考古学会、生活協同組合くまもと

□三隅投稿「反戦引き継ぐ気持ち新たに」、高谷投稿「戦争の記憶の伝え方考える」、毎日
新聞5/19記事「戦争の記憶の伝承 資料館を」の紹介

(2) 熊本大会「各担当の配置・配当表(案)7/5版」の検討

※資料2 7/1版

□長野事務局からの当日資料(実施要項・発表要項・封筒)
は「1週間前(8/15頃)」に高谷自宅に到着予定。

□8/10「第7回実行委員会」には、当日資料は間に
合わないが、猪飼講演資料・熊本観光資料・各団体の啓
発活動資料・西南戦争資料等の袋詰め等を行いたい。

□有償のコンベンション協会袋(100円)は使用せず、マ
チ付きのビニール袋(200枚)を用意する。

□前回豊川大会では資料300部印刷。熊本大会では、
申込者・地元実行委員・当日支援者等を含め、300部
程度か。実行委員等の熊本関係者には事前配布

□「大西熊本市長」来賓挨拶は、秘書広聴部長を通し
て依頼中。

□24日全体会開会式司会は、「生協くまもと平和サポーター会」担当の女性理事に依頼し、「了
解」済み。それにともない名義後援も依頼し、了解済み。25日閉会集會司会は検討中

□25日の大会アピールは、学生平和団体ラペの松本代表に依頼済み。但し、緊急時対応とし
て荒尾二造の会・大倉さんで待機を了解済み。

□当日スタッフは透明首下げ「ネームカード」を事務局で準備。裏面には各自名刺を挿入の事



高谷による当日計画案等の説明

(3) 大会申込、エントリー、出納帳様式

※新「熊本様式」の説明

※資料3

□受付等 机上には50音順での「参加申込書(A
4版・うぐいす色厚手のエントリーシート)」1枚で
の受付

□事前申込29名(7/7現在)、当日様式は別途作成
郵送もしくはメール「23rd_kumamoto-symposiu
m@googlegroups.com」で受付中。

□エクセルファイルへの入力により、参加者を把握、
参加者名簿を作成中。マクロ集合で弁当・全国交流
会・見学会参加者名簿も同時に作成する熊本様式。



石川さんによる熊本様式の説明

(4) 各係・項目 ※各担当者同士で話し合い、報告いただいた概要のみを記載

A 全体会会場・ホール準備 ※6/15に高谷が会館担当と大卒の打合せ済み

市長・講演者の誘導案内は事前に、会場下見で順路を確認。また、ホール内展示の全国パ

ネルは8/10までに届くので、そこでレイアウト等は確認。熊本県内パネルは、要検討。

B 受付

机・テーブル等の移動や台数の要確認。当日受付用台紙(事前申込ウグイス色台紙とは別色で)の準備。受付表示、1階での案内者が手持ちする誘導カード・旗棒の要準備

C 分科会

分科会毎での会場受付は別紙で用意。各会場での発表等は全国運営委員で進行し、会場のタイムキーパーも依頼は可能。各分科会毎の資料部数は、事前に長野に確認をするが、どのように配布もしくは常置するかは、要検討。会場担当メンバーの入れ替えが予想されるので、8/10までに要確認。会場プレゼン利用の個人PCの確認(高谷・末永・菊池さんの予定)

D 図書交換会

※8/23の配達日指定で集約
釣り銭の準備等が不明であるので、8/10販売量を確認し、会計で金種を揃えて準備。購入した本を入れる、ビニール袋は事務局で準備。石川・荒尾二造市民の会複数会員で、販売は交代しながら対応予定。会場机・椅子等のレイアウトの確認。

E 全国交流会

平和憲法を活かす会で、会場受付と会冒頭の司会を担当。その後は全国運営委員で進行

F 見学会

※5/24に高谷が健軍自衛隊と大枠を打合せ済み ※資料4 5/24版
両見学会コースでの見学場所・時間配分表は、3/17提示の宮川さん作成資料を適宜変更して利用、参加者にも配布。全ての見学先には連絡・承諾済みだが、内容・時間等が大きく変わる場合には事務局に相談の事。当日参加者への配布資料として、くまもと戦跡ネット作成リーフ4種(健軍飛行場、黒石原飛行場と奉安殿、菊池飛行場を活写する、菊池の空から)を提供可能。他の必要資料は別途担当で準備。Bコースの見学会当日、昼食時での泗水公民館大研修室での報告の要検討。生協くまもと作成戦争記憶証言DVDの放映も可能。Aコースでは、再度次回までに順路・配当時間の要確認。

G 弁当

業者の選定は宮川さんで対応。8/10に両日の必要弁当数の確認

H 同封資料

熊本市文化振興課から西南戦争資料200部(リーフレット『熊本城』他)の準備。熊本県・熊本市観光資料をセレクトして準備。全国からの各団体の紹介チラシ等は8/10までに高谷自宅まで郵送。

(5) 地域発表「熊本の戦争遺跡～現状と熊本地震からの復興～」の提示 ※資料5 7/1版

戦跡保存全国ネットワークへの入会希望は……

分科会発表の希望はありませんか？

①保存運動の現状と課題 ②調査の方法と整備技術 ③平和博物館と次世代への継承

4 その他

次回の「第7回現地実行委員会：8/10(土)9時30分～11時30分 図書館集会室」内容は、①申込状況の確認、②各係毎の準備状況の報告及び打合せ、③資料袋詰め 他
午後は上村さん講演会にも参加ください。

第8回現地実行委員会：8/23(金)12時～15時頃 国際交流会館中会議室
大会前日での最終確認。長野事務局からの資料袋詰め追加作業 他

5 第2回くまもと戦争遺産の旅

(1) 実施要項(案)、コーディネート(案)
昨年度「アンケート集約：全体」

※資料6 6/13版

※資料7 平成30年9月15日版

(2) 「2018年 くまもと戦争遺産の旅 アンケート分析結果概要」

※資料8

「第2回体験型学習としての戦争遺産ツアー効果 アンケート調査」の様式

※資料9

体験型学習として、十分な効果を挙げ、参加者の評価も高かった。

本学習を補完する「教育プログラム」提供は、ピースくまもとが担う事で効果があがる可能性

(3) 募集等の働きかけ

チラシ3000部の配布は出来ているが、なかなか応募(現在4名)にまだ結びついていない。

熊日菊池支局の対応ができず、社会部で対応。7/8打合せで、週内に記事化の予定

6 閉会挨拶

……安藤富士記

いよいよ開催が近づきました。熊本の底力を示し、丁寧に取組み、熊本大会を成功させましょう。

事務局連絡先

第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会

事務局長 高谷 和生

携帯 090-1513-5528

メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp

HP <https://kumamoto-senseki.net/>